

ビルメンテナンス企業における「職場の活性化策」

～仲間を支え個を活かす心理学的技法とは～

●講演内容

職場の活性化策の最大のヒントは職場内における風土の改善意欲をいかに引き出すかにかかっています。周囲からのやらされ感を脱却し、ボトムアップで改善への気づきを促進する事が必要です。一人一人の心に届く声かけ技法とチーム再構築の技法を身につけることで解決への糸口を導きます。

●カリキュラム

- * 職場活性化のコミュニケーションマネジメント
- * 解決志向を学びチームで職場風土を改善する
- * 若手の特徴と対策を学び、定着化を促進する

●講師プロフィール



ランスタッド株式会社

EAP 総研 所長

川西由美子

ランスタッド株式会社(オランダに本社があり、世界 39 の国と地域に拠点を持つ総合人材サービス企業)の EAP 総研所長。フィンランドのヘルシンキブリーフセラピーインスティテュートより、心理学的技法である解決志向に基づくコンサルティング技法の指導者資格を取得。ビヘイビアルヘルス(行動健康科学)コンサルタントとして、研究開発の現場から、ケミカル、電機、金属、ガス、自動車、各種メーカーなど様々な物づくりの現場で、人軸を中心とした安全文化の向上と品質改善のコンサルテーションを行っている。日本精密機械工業会での講演も多数。日本科学技術連盟QCサークル関東支部大会、地区大会特別講演講師、日本規格協会品質月間講座講師、JAEA日本原子力研究開発機構品質月間講師、東京警備業協会講師、海上保安学校飛行教官教育講師、航空自衛隊百里基地偵察航空隊QC支援者講師、企業の品質月間講師や職場風土改善の講習を多数こなす。また、国内外の企業・スポーツ界、病院、学校、公的機関など、『ココロの健康管理』に関するコンサルテーションを行う。病院では、ストレスドックのカウンセラーを行う一方、病院の待合室や検査室の環境コンサルテーションも行っている。海外ではインドネシアのロジスティクス企業や医療機関、更にベトナムでの講習活動も行っている。

●著書

『チームを改善したいリーダー・推進者のための心の好循環サイクル～仲間を支え個を活かす力～』

(日科技連出版・著書)

『職場のメンタルヘルス対策の実務』(民事法研究会・編・著)

『強いチームをつくる技術』(ダイヤモンド社・出版協力)

『ココロを癒せば会社は伸びる』(ダイヤモンド社・著書)

『PMSを知っていますか?』(朝日新聞社・編・訳)

『ココロノマド』(朝日新聞社・著書)

他、多数

